

# 阿見町町村合併 70 周年記念!

## ～あみっぺと振り返る阿見町の歴史～



令和7年度は、阿見町の町村合併70周年だよ!

今回は、平成元年(1989年)から平成10年(1998年)までの阿見町の発展を振り返るよ!

平成元年に人口が4万人を超えてから、図書館やさわやかセンターなど暮らしに役立つ施設が開館し、まい・あみ・まつりやあみ駅伝競走大会など地域のイベントも始まって、町がにぎやかになってきたね!

さらに、中学生の海外派遣やスーパーリア市との姉妹都市締結で、海外との交流もスタートしたよ。当時の貴重な写真や資料を見ながら、阿見町の発展を一緒に振り返ってみよう!

- 平成元年 (1989)
  - 1月 町の人口が4万人を突破
  - 3月 朝日中学校に弓道場が完成
  - 4月 町長に松島保氏就任  
町ミニ・シルバー人材センター設立
  - 8月 図書館開館
- 平成2年 (1990)
  - 3月 私立霞ヶ浦高等学校が第62回選抜高校野球大会初出場
  - 5月 阿見町「実生スイカ」が銘柄産地指定
  - 6月 町内8小学校区ごとに、「ふれあい地区館」活動スタート
  - 8月 第1回まい・あみ・まつりを茨大通りで開催
  - 11月 町のシンボルモニュメントが茨大通りに完成、除幕式を行う
- 平成3年 (1991)
  - 4月 社団法人阿見町シルバー人材センター設立
  - 8月 新阿見音頭「花のまち、夢のまち」発表(まい・あみ・まつり)
  - 9月 国道125号バイパスにボランティアの手によりコスモス街道誕生
  - 11月 第40回全国青年大会軟式野球の部で、阿見チームが準優勝
- 平成4年 (1992)
  - 3月 阿見郵便局が現在地(西郷)に移転  
町総合運動公園野球場のナイター設備が完成
  - 7月 図書館内に「下村千秋文学コーナー」を開設
- 平成5年 (1993)
  - 12月 阿見町名所百選選定(公募)
- 平成6年 (1994)
  - 3月 町長に川田弘二氏就任  
「二区保育所」・「二区児童館」完成
  - 4月 「君原公民館」開館
  - 10月 中学生海外派遣事業を実施。第1回はカナダへ12人
- 平成7年 (1995)
  - 1月 第1回あみ駅伝競走大会開催
  - 3月 阿見小学校地下に飲料水兼用耐震性貯水槽設置
  - 4月 県立医療大学開校  
民間老人保健施設「ケアセンター阿見」開設
  - 5月 町教育相談センター「やすらぎの園」開設
  - 10月 土浦市・つくば市で世界湖沼会議開催。町民も多数参加
- 平成8年 (1996)
  - 4月 「かすみ公民館」開館
  - 8月 アトラクタ五輪レスリングフリースタイル74kg級・太田拓弥選手(霞ヶ浦高等学校)銅メダル  
霞クリーンセンター火入れ式(運転開始10月)
  - 12月 県立医療大学付属病院開院
- 平成9年 (1997)
  - 1月 40メートルの高規格はしご車導入・命名式
  - 3月 「霞クリーンセンター」完成



▲町の人口が4万人に

人口4万人目を記念するセレモニーが行われ、町長から褒状と記念品のフランス人形、町の木となっている桜の苗木などが贈られました。



▲図書館

7月28日、阿見町図書館の開館式が行われ、8月1日から本の貸し出しが始まりました。貸し出し初日は、一日中強い雨が降りつづくあいにくの雨模様でしたが、約400人が来館し、860冊の本が貸し出されました。



▲第1回まい・あみ・まつり

茨大通りでは「子供神輿」や「大人神輿」が繰り出し、祭りは大いに盛り上がりました。ステージでは「手作り神輿コンテスト」や「歌謡ショー」などが行われ、霞ヶ浦浄化をテーマに作られた3体のアミゴンも注目を集めました。

まい・あみ・まつりは今年で36回目を迎えるよ!



「まい・あみ・まつり」公式サイト



▲第1回あみ駅伝競走大会

阿見中学校を発着点として、小学生の6区間7.2キロメートルや一般男子の5区間25.2キロメートルなどの、5部門に町内外から100チームが参加し、健脚を競いました。



▲霞クリーンセンター

「年積立金還元融資」制度で建設され、日量84トンの可燃ごみ焼却能力と、同30トンの粗大・不燃ごみ処理能力、さらに最新の公害防止技術を駆使し、ごみの適正処理に力を発揮しています。(「1997年広報あみ5月号」より一部抜粋。)



### ◀総合保健福祉会館『さわやかセンター』

健康で生きがいのある福祉・保健のまちづくりの拠点として、健康管理・デイサービス・在宅サービス・シルバー人材の各センター、シルバーカレッジなどの機能を備え、県立医療大学・付属病院、医療機関と連携するなど、地域福祉の中核となりました。



▲代表団来町

### ▲アメリカ・ウィスコンシン州 スーペリア市と姉妹都市締結調印式

4月10日、アメリカ・ウィスコンシン州スーペリア市から国際姉妹都市締結のため訪問団が来町し、11日にはかすみ公民館で調印式が開かれ、海を越え、文化を越えた握手が交わされました。



### ▲ごみ最終処分場さくらグリーンセンター

「年金積立金還元融資制度」で建設された、ごみ処理の最重要段階を担う埋立処理施設です。この施設は、浸出水の流出防止対策として、自己遮水型マットや真空システムなどで構成される5層の遮水構造を採用し、最高水準の安全性を確保するとともに、周辺環境との調和にも配慮されています。  
(「1998年広報あみ5月号」より一部抜粋)

- 平成9年 (1997) 4月 総合保健福祉会館『さわやかセンター』開館
- アメリカ・ウィスコンシン州スーペリア市と姉妹都市締結調印。代表団来町
- 皇太子ご夫妻、県立医療大学付属病院を視察にご来町
- 福祉巡回バス運行開始
- 6月 阿見町ロータリークラブ設立
- 11月 町と町内郵便局の間で『災害時の協力に関する覚書』締結
- 町国際交流協会設立
- 12月 小池地区農業集落排水事業竣工
- 平成10年 (1998) 1月 本郷第一土地区画整理事業起工
- 2月 舟島小学校・竹来中学校増築工事完成
- 3月 JR常磐線『ひたち野うしく駅』開業
- 阿見東部工業団地(県企業局)起工
- 町内の巨木・名木を集めた『阿見町の樹木』発刊
- 4月 ごみ最終処分場『さくらグリーンセンター』完成
- 6月 町議会議員定数削減(26人から24人に)
- 7月 統一指定ごみ袋制度スタート
- 8月 全国中学校バドミントン大会で、阿見中が男子団体で銅メダル獲得
- 9月 町環境美化条例を制定(施行は平成11年4月)
- 11月 第47回全国青年大会軟式野球の部で、阿見チームが優勝

## 阿見町のルーツをさぐる —新阿見町史編さんの現場から—

### 中世 阿見町の中世城館跡

平成30年度(2018)より令和4年度(2022)までの5ヶ年にわたり実施された茨城県中世城館跡総合調査によって、阿見町域における中世城館跡の詳細が明らかになりました。『茨城県の中世城館—茨城県中世城館跡総合調査報告書—』によれば、同町域に残る遺跡は、①城館跡が16、②城館関連遺跡が17、③所在不明城館が1、合計34とあります。

すでに旧『阿見町史』(昭和58年(1983)刊行)において、第2章第2節「戦国の争乱と阿見」内に「城砦集落」、第3節「戦国土塁」・第4節「城館跡」という項目が設けられ、同町域における土塁跡や城館跡について詳述されています。それには上記報告書に記載されていないものも含まれており、かつ、その分布図と縄張図(城郭の構造などを平面図に起こしたもの)が読者の便に供しています。しかし刊行から40年以上が経過し、同町域における城郭史研究も進歩してきました。現在は中世専門部会の西山洋専門員が精力的にそれらの縄張り図を作成しています。

新『阿見町史』では、阿見町域の中世城館跡等について、旧『阿見町史』と上記報告書、さらには蓄積された郷土史研究の成果から隠滅城館を含めて悉皆的に集積し紹介していきたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、上記報告書は、以下の奈良文化財研究所ホームページ(右記二次元コード)からダウンロードできますので、合わせてご参照いただければ幸いです。



▲塙城跡全景(写真:西山洋提供)



▲塙城跡縄張図(作図:岡田武志 2022.1.24)



●阿見町史編さん委員会事務局(阿見町教育委員会生涯学習課)  
☎ 888-2526 E shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp

次は8月号通常版でおおうね!  
お楽しみに!

